

# なかつ市議会だより

令和4年  
6月議会

## 豊田小学校6年生が社会見学に来てくれました。

6月10日(金)豊田小学校6年1組、2組のみなさんが、新型コロナウイルス感染対策をした上で、社会科の学習の一環で中津市議会に勉強に来てくれました。

市役所本庁舎5階にある委員会室や会派控室、また6階の傍聴席を見学してもらいました。



6年1組のみなさん



6年2組のみなさん

本会議場で市議会の役割について勉強した後、質問コーナーでは「どうしたら市議会議員になれるの。」

「議長と副議長が同時にいなくなったらどうするんですか。」

「今の円安についてはどういう影響があるんですか。」

「子どもの声（意見）はどのように聞いていますか。」などさまざまな質問が出ました。

議会の役割やはたらきなど暮らしに関わっていることについて知ってもらえ、議会について身近に感じてもらえたと思います。

豊田小学校のみなさん、ありがとうございました。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行/大分県中津市議会

発行年月日/令和4(2022)年8月15日

# 6月議会 一般質問

- ◆令和4年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



つねが しんたろう  
**恒賀 慎太郎**  
(創生なかつ)



- ・高齢者の移動手段に経済的支援を
- ・外国人の方々のごみ出し指導は

**問** 高齢者の免許返納が進まない実態を踏まえ、免許返納者へ経済的支援事業の新設はできないか。

**答** 免許返納支援事業の趣旨は高齢者の交通事故減少が目的であり、永続的な経済的支援を行うといった考え方には立っていません。

**問** 高齢化が進む中、元気に社会生活を維持する為、高齢者の方々に公共交通半額補助はできないか。

**答** 現時点では半額の補助等は予定しておりませんが、移動支援に関して先進的な事例を調査等していきます。高齢者の移動問題は全国的な地域課題の一つで、交通と福祉の制度を効果的に活用することが重要と考えています。今後も国や県とも連携をとって考えてまいります。

**問** 外国人の方へ適正なごみ出しの指導をするため、企業や住宅管理会社へ協力依頼はできないか。

**答** これまで外国語版のごみ資源カレンダーの配布やミニ集会の開催などに取り組んでおり、今後も企業等と連携しながら啓発に努めてまいります。



ちぎら たかゆき  
**千木良 孝之**  
(新生・市民クラブ)



- ・元気な中津に向けてUIターン者等奨学金返還支援空き家利用の新制度と仕組み
- ・安心安全なまちの環境へ目の不自由な人に信GOアプリ

**問** 若者が地元に戻りやすい施策として、北九州市や宇佐市等でも取り組んでいる奨学金返還時の1/2を支援する「UIターン者等奨学金返還支援事業制度」の導入や企業説明会・見学等の交通費・宿泊費の補助など、市のお考えは。

**答** 企業の人材不足について、実際にどのような職種が不足しているのか、どれくらい不足しているのか等、具体的かつ詳細な実態を把握した上で、調査結果を分析し、より実効性のある支援を講じます。

**問** 旧中津地区への空き家利用支援制度の導入と行政、不動産業、空き家の所有者、企業、自治会等が連携した仕組みづくりが今後必要ではないか。

**答** 空き家の流通と利活用を進めるため、旧下毛地区の空き家バンク制度で委託している「空き家バンク流通中津」と制度化に向けた協議を進めています。今後は地域の実態を踏まえ、利用者ニーズに合わせた空き家の情報発信に努めてまいります。



よしむら なおひさ  
**吉村 尚久**  
(新生・市民クラブ)



- ・ひとり親が自立できるために
- ・特別な支援が必要な子どもの実態とさらなる支援
- ・先生が足りない!その実態と解消のために

**問** ひとり親への家賃の助成ができないか。

**答** 大分県が社会福祉協議会に委託し、住宅支援資金貸付事業を本年度中に実施する予定です。

**問** 特別な支援が必要な子どものために配置されている教育補助員の待遇改善と増員の検討を。

**答** 教育補助員の配置については、学校現場からの要望をよく聞いたうえで、必要な人数は確保していきたいと考えています。

**問** 中高生に特化したり、重度の子どもを受け入れる放課後等デイサービスの拡充ができないか。

**答** 保護者のニーズを把握し、事業所と相談しながら受け入れの体制の充実に努めます。

**問** 教員不足を市としてどう改善していくのか。

**答** 教員不足が生じており、学校現場に負担がかかっていると教育委員会から聞いています。この状況を早期に改善するよう県へしっかりと要望するとともに、子どもたちにとってより良い教育環境が整えられるよう中津市としても取り組みます。



すが ななこ  
**須賀 要子**  
(新生・市民クラブ)



- ・ひとり親家庭支援について
- ・ごみ減量と考える消費教育推進について
- ・起業支援と中津駅周辺の活性化について

**問** ひとり親や生活困窮世帯への学習支援を。

**答** 対象を限定した学習支援はありませんが、今後については、状況をみていきたいと思えます。

**問** 国の事業をもっと活用して、支援強化とひとり親サポートブックの充実と相談窓口の強化を。

**答** 他市の好事例も参考に、サポートブックの充実を図ってまいります。また、訪問による相談支援事業等も活用しながら、対話を大事にひとり親家庭の相談支援の充実に一層努めてまいります。

**問** 原油高騰、物価高を考え「ごみ袋有料化、事業系ごみ料金改定」の9月開始から先延ばしの検討を。

**答** 有料化の対象を燃やすごみと燃やさないごみとし、紙おむつなどを無料収集とするなど市民の負担を軽減しつつ9月からごみ袋有料化制度を実施します。

**問** 他市同様に有料化前にお試し袋の全戸配布を。

**答** 指定ごみ袋の公共施設等への掲示や、市報、ホームページなどあらゆる方法で啓発を行い、皆さんがスムーズに始められるよう取り組みます。



あら き ひろ こ  
荒木 ひろ子  
(日本共産党)



- ・子育て支援の充実
- ・安心して住み続けられる街に
- ・ごみ袋有料化9月実施撤回を
- ・元職員による補助金不正受給の行政の責任

問 コロナ禍、物価高騰で苦労している折、18才までの医療費と学校給食費を無料にする検討は。

答 医療費及び学校給食費の費用負担については、現在の制度を進めてまいります。

問 緊急通報はNTT固定電話しか利用出来ません。必要な人、皆さんが利用出来るように改善を。

答 NTT以外の利用希望者については、他市町村の状況を調査し、研究してまいります。

問 コロナ禍と物価高騰、年金の引き下げ、その上ごみ袋1億3千万円の市民負担は撤回を。

答 脱炭素社会の実現に向け、ごみ減量・資源化を推進するため、ごみ袋有料化制度等の一体的な実施を進める必要があります。

問 裁判の状況、地域スポーツ団体に請求した分はどうなっているのか。

答 11月に判決が言い渡されることとなりました。総合型地域スポーツクラブへの返還命令とあわせ、市に損害が出ないように全力で取り組みます。



かわ うち やち よ  
川内 八千代  
(日本共産党)



- ・コロナ禍、原油高騰、物価高騰の中の市民生活守る市政を
- ・ごみ袋有料化9月実施撤回を
- ・生活保護利用家庭へ夏期手当と公共料金徴収の改善を

問 コロナや物価高騰、年金引き下げ、賃金も上がらない中、市民への各種支援が必要と市も支援策を実施。経済社会情勢を考え、新たに約1億4千万円の負担を市民に強いるごみ袋有料化9月実施は撤回を。

答 国はコロナ禍の原油価格・物価高騰に対応するために必要な支援を行うこととしています。一方で、脱炭素社会実現に向けて、ごみ減量・資源化を推進するため、ごみ袋有料化制度などの施策の一体的な実施を速やかに進める必要があります。

問 今夏も高温予想、生保家庭に夏期手当を出してエアコンを使い熱中症予防できるように。

生保は最低限度の生活費支給のみ。生保以前の税や公共料金を生活保護費からの徴収は改善すべき。

答 国の制度であり市独自で追加するものではありません。生保受給者の税や公共料金は法に従い徴収を停止し、公共サービスを受けるために納付が必要な場合は、本人と協議しています。



さが ら たか のり  
相良 卓紀  
(清流会)



- ・自主防災組織の今後の取り組み
- ・防災士の今後の取り組み
- ・\*マイタイムラインの取り組み
- ・避難所自主運営の取り組み
- ・防災危機管理課の体制強化

問 自主防災組織の現状と今後の取り組みは。

答 市内382自治区のうち381自治区に設立されています。自主防災組織の合同での訓練や防災講話の開催など、継続した支援を行っています。

問 防災士の現状と今後の取り組みは。

答 市内の防災士は466人で、このうち393人が防災士協議会に加入しています。今後は、避難所運営訓練や地域住民を対象とした防災ワークショップなどが実施できないかと考えています。

問 マイタイムライン作成に向けた今後の取り組みは。

答 まずは市職員を対象に研修を実施し、さらに企業や学校、地域福祉ネットワークなどを通じて各家庭に広げていきたいと考えています。

問 避難所の自主運営に向けた今後の取り組みは。

答 避難所運営についての学習機会を増やし、避難所運営の内容の理解と実現に向けて取り組みます。

問 防災対策充実のための担当部署の体制強化は。

答 最適な雇用形態を検討し体制強化を図ります。



み かみ ひで のり  
三上 英範  
(日本共産党)



- ・飲料水施設への支援拡大
- ・戦没者慰霊施設への対応策
- ・市民負担増は止めて支援策を
- ・\*水張問題と農林業支援策
- ・福澤諭吉の歴史的な役割

問 市民がどこに住んでも安全な飲料水を確保できるように市条例のあり方を検討すべきでは。

答 給水区外には補助金制度があり、施設の修繕等にも使えるようになっております。

問 慰霊施設の現状を調査し、維持管理が困難になり支援を求める施設は、支援すべきでは。

答 維持管理が困難と認められる場合は、国の補助を受けて、市が移設や埋設を行うことができます。

問 市民は1年間で10%以上ごみを減らしたので、有料化しなくても、5年間で減量目標は達成可能では。

答 家庭系ごみの減量目標は440gで、減量率は28%です。資源プラ分別で減っていますが、目標達成にはごみ袋有料化等の一体的な実施が必要です。


問 5年に1度の「水張問題」については、農家の要望に応じて、国に再検討を求めるべきでは。

答 農業再生協議会に対して課題等の報告依頼があり、畑地化の影響や不耕作地増にならないよう、交付金の継続を国に伝えていきたいと思っております。


語句の説明

\*マイタイムラインとは、風水害等に備えて、住民一人ひとりが作成する、自分自身の行動計画表のこと。

\*水張問題とは、5年間水張をしない水田を水田活用交付金の対象外とする、農林水産省の方針に関するもの。



おお うち なお き  
**大内 直樹**  
(清流会)



- ・\*スマートロック等を活用した施設管理について
- ・中津市版アプリの導入を
- ・プレミアム商品券の効果、検証について

**問** 公民館や体育施設の鍵の貸し借りにスマートロックを導入すれば、管理者側、利用者側、共に負担が減るがいかかが。

**答** スマートロックの導入については、Wi-Fi環境の整備や導入費用、施設の利用頻度、運用方法などを含め検証する必要があります。DX推進の観点から有効な管理手段として注視してまいります。

**問** 中津市版アプリの導入は、住民と行政サービスをスムーズに繋げると考えるがいかかが。

**答** 他の導入自治体の優良事例やアプリの利用率、利用効果等についても研究を続け、最適なサービス提供の手法を探っていきたいと考えています。

**問** プレミアム商品券の効果、検証については。

**答** 商品券の使用状況でも、あらゆる業種において使用され、プレミアム商品券の発行によって、販売額とプレミアム分を合わせた30億9千万円プラスアルファの消費効果があり、地域経済の活性化に繋がったものと考えています。



お す み と し こ  
**小住 利子**  
(公明党)



- ・中津市版地域包括ケアシステムについて
- ・带状疱疹ワクチン接種について


**問** 認知症の理解と予防対策について。

**答** 認知症高齢者を介護する家族に対しては、介護方法のアドバイスや家族同士の交流を目的とした「家族支援プログラム」を開催しています。市では、認知症の人やその家族が地域の中で、自分らしく安心して暮らし続ける社会を目指し、「支え合う地域づくり」に努めてまいります。


**問** 介護人材の確保について。

**答** 団塊の世代が75歳になる2025年には、高齢者人口はピークを迎え、介護人材の不足が懸念されます。多様化する介護サービス需要に対応するため、質の高い介護人材の確保及び、介護現場の業務の効率化に取り組む必要があります。その為には、県と連携して、介護職場の魅力を発信し、介護現場の事務負担の軽減に努めてまいります。さらに、介護職員処遇改善制度の推進や介護ロボット、ICTの活用、外国人人材の活用により、人材確保を図っています。

**語句の説明** \*スマートロックとは、鍵の代わりに、スマホやICカード等での開錠・施錠ができるようにする機器のこと。



きのした もとのぶ  
**木ノ下 素信**  
(清流会)




- ・ケアラーを社会で支えるために
- ・もう待てない移動支援の仕組みの構築を
- ・水道事業の持続可能な経営

**問** 特に\*ヤングケアラーに早急な対応を。


**答** 家族の介護を担う全てのケアラーとその家族が、孤立することのないよう社会全体で支えていくことが重要です。特にヤングケアラーと言われる18歳未満の子どもが、家族の世話や介護をする中で、過度の負担がかかり自身の生活や学業に支障が出ないようにしなければなりません。子どもたちの心身の健やかな成長、そして教育機会の確保が図られるよう、福祉部門と教育委員会等の連携をより一層強化し、切れ目ない支援に取り組んでまいります。

**問** 福祉サービスをどう活かすか。

**答** 今ある地域資源との調整も含め、こういった取り組みができるか、先進的な事例なども調査、研究しつつ、また、事業者の意見を聞きながら、移動支援の取り組みを進めてまいります。



ほんだ てつや  
**本田 哲也**  
(ゆうき)



- ・永添・相原地区古代遺跡の活用
- ・中津港航路を守り干潟の保全を早く
- ・ベタ(舌平目)のブランド化で水産業に活力を

**問** 長者屋敷官衙遺跡は、市産木材による遺跡の再現と駐車場やトイレなど整備が必要では。

**答** 現状では利用しづらいのが課題、国とも協議しながら解決策を探っています。

**問** 教育現場での活用で、故郷を知り将来の故郷自慢やUターンに繋がることを期待するが。

**答** 小中学校の社会見学などで校区の文化等のふるさと学習を行い、郷土愛を育てています。

**問** 中津港航路の埋没と\*浚渫工事の状況は。

**答** 土砂の堆積により国直轄で令和3年より浚渫工事を開始しています。

**問** 中津干潟の水産資源の現状は。

**答** 底質の硬化、砂の流出による地盤低下などにより魚介類が棲みにくい環境になっています。

**問** 航路を守り干潟を守る取組が早急に必要では。

**答** 国は航路・泊地の埋没対策として「\*潜堤」の検討を進めており、市も干潟の保全に繋がる事業実施について国・県に強く働きかけます。

**語句の説明** \*ヤングケアラーとは、本来は大人が担うべき家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。  
\*浚渫(しゅんせつ)とは、港湾・航路・河川などの底面を浚って土砂などを取り去る土木工事のこと。  
\*潜堤(せんてい)とは、水面下に設置される堤のこと。



みえの たまえ  
**三重野 玉江**  
(清流会)



- ・妊娠・出産・産後の切れ目ない支援について
- ・性暴力・性犯罪の根絶、被害者も加害者も出さないために
- ・学校給食のさらなる充実を

**問** コロナ禍で予定通りママパパクラスの開催がなかったことや、開催日が決まってい利用が難しいとの声があるが、妊娠中の支援体制は。

**答** 妊娠・出産・育児に関するワンストップ拠点として、市民の相談に対応するため地域医療対策課内に子育て世代包括支援センターを設置しています。今後は、ママパパクラスの中でもウェブで実施出来る内容がないかなど検討し、妊婦が不安を抱えて孤立することのないよう臨機応変に対応していきます。

**問** 子ども達に安全な食を提供できるだけでなく、農薬、化学肥料を削減することで地球環境にも優しいとされ、全国で関心が高まっているオーガニック給食導入の考えは。

**答** 食材の仕入れ価格と安定供給、大きくこの2つの課題があり現状ではかなり難しいと思いますが、導入している自治体がどのように工夫しているか聞くなどして勉強していきたいと考えます。



まつば たみお  
**松葉 民雄**  
(公明党)



- ・改正動物愛護管理法について
- ・環境対策について（農業用プラスチック対策の助成制度）
- ・空き家対策について
- ・相続登記義務化について

**問** 特定空き家の件数と所有者の把握は。

**答** 令和3年度末時点の特定空家等の認定件数は84件。内訳は、解体済みが70件、指導中が13件、相続放棄等により所有者が不在のものが1件です。「空家等対策の推進に関する特別措置法」の規定に基づき、固定資産税の課税台帳、法務局の登記簿、住民票、戸籍等の調査を行い、所有者が亡くなっている場合は、相続関係図を作成し、相続人全員について調査し、把握しております。

**問** 空き家をなくすための補助対策は。

**答** 国土交通省の「空き家再生等推進事業」を活用し、特定空き家等の除却に対する費用の1/2以内、上限50万円の補助を実施しています。令和4年度は、15件750万円を予定しています。その他、「空き家対策総合支援事業」として、空き家を地域交流施設や防災空地の整備等に対する目的で除去する場合の支援等が拡充されていますので、地域実態を踏まえ対応してまいります。



やま かげ とも かず  
**山影 智一**  
(ゆうき)



- ・生活、日常の再建、アフターコロナへ
- ・ひとり親家庭、子ども食堂の支援と福祉支援に繋がる取組
- ・障がい児支援の充実

**問** 近年、災害等が多発しています。またコロナ禍により不可抗力的に多くの方々が生を狂わされ、生活困窮に陥っています。夢と希望を持ち市民生活を送ってもらえるよう支援が必要です。一人親家庭支援の充実と、子ども食堂による\*アウトリーチの取り組みは重要です。生活困窮者に対し、適切な福祉支援制度に繋げていく体制が望まれます。

**答** ひとり親家庭に対し、「安心して悩みや不安を相談できる支援体制と情報提供の充実」、「安定的な収入のための就労支援」、「子育てと仕事が両立できる環境づくり」の取組を充実していきます。子ども食堂では、気になる子どもや家庭を子育て支援課へ繋ぐなど、連携し双方向で更に支援を充実させていきます。今年度からスタートした重層的支援体制整備事業により課題解決に取り組み、支援制度の周知を図り、必要とする情報が届けられるよう努めます。これまで以上に支援体制を強化し、必要な支援に迅速に繋げてまいります。



つみだ よしお  
**角 祥臣**  
(前 進)



- ・田舎困りごとサポート事業は
- ・地域の老人クラブの意義とは
- ・健康寿命の延伸の取り組み
- ・今後のスポーツ施設改修時期
- ・新しい観光・持続可能な観光

**問** 住民票等の宅配サービスやひとり暮らしの高齢者見守り事業の実績と具体的な内容については。

**答** 宅配サービスの実績は年間64件で保険証の再交付手続き等の代行を、高齢者等安否確認は5,410回で訪問の際には身近な相談なども受けています。

**問** 地域コミュニティを維持する上で、極めて重要な役割を担っている老人クラブの意義について。

**答** 老人クラブは、各地域を基盤として高齢者が自主的に集まって活動する組織で、地域福祉の向上に努めることを活動の目的としています。

**問** 高齢者が生涯にわたって健康で生き生きした、生活を送ることは誰もが願う。延伸の取り組みは。

**答** 高齢者が健康で自立した生活が送れるよう、週一体操教室の立上げや継続の支援をしています。

**問** 禅海ふれあい広場の人工芝グラウンドが経年劣化や使用頻度も高く消耗が酷く改修計画はあるか。

**答** 国・県等の補助制度の有無や財政状況、他の施設とのバランスなどを勘案し時期を決定します。

語句の説明

\*アウトリーチとは、支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対して、情報や支援を届けるために、行政や支援機関などが積極的に対象者のいる場所に出向いて働きかけること。

令和4年9月議会の予定

8月	31日(水)	本会議「開会・会期・議案上程」
9月	7日(水)	本会議「代表質問」
	8日(木)	本会議「一般質問」(3日間)
	9日(金)	
	12日(月)	
	15日(木)	本会議「議案質疑」
	16日(金)	総務企画消防委員会
	20日(火)	常任委員会 教育産業建設委員会
	21日(水)	厚生環境委員会
	26日(月)	本会議「自由討議」
28日(水)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」	

令和3年度決算審査の予定

日程	委員会	審査会場
10月3日(月)	総務企画消防委員会	第1・2委員会室
10月4日(火)	教育産業建設委員会	第1・2委員会室
10月5日(水)	厚生環境委員会	第1・2委員会室
10月7日(金)	予備日	第1・2委員会室

★インターネット議会放送(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。  
ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は

よりご覧ください。

生中継中は  アイコンが点滅します



【QRコード】

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。



ふる え しん いち  
**古江 信一**  
(前 進)



- ・防災体制の改善
- ・子育て支援において子ども自身の将来に繋がる取り組みを
- ・子どもに対するピロリ菌検査を

**問** 地域の自主防災組織の継続と、次世代を担う子ども達自身の生きる力・守る力を育むとともに、地域全体の防災力向上を目指して、ジュニア防災リーダーの養成に取り組んでみてはどうか。

**答** 子ども達が、学校における防災教育も含め、幼少期から防災について学ぶことは、災害に強いまちづくりを進めるうえでも非常に有意義なことと思いますので、防災士協議会とも相談しながら先進地の取り組みなどを参考にしたいと思います。

**問** 子ども1人1台のタブレット導入を機に、市の政策や事業への理解と子ども達へのメッセージの発信など、市のホームページ内に子ども向けページの作成を検討していませんか。

**答** どちらの取り組みも、子ども達の郷土愛の醸成に繋がる、とても良いことだと感じています。子ども向けホームページの作成は前向きに検討し、子ども便りに掲載するような情報をそのページ内に差し込むことを考えていきたいと思っています。

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は原則禁止されています。

お中元

初盆等の  
お供え

暑中見舞い

お歳暮

年賀状

寄附 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

議員永年勤続表彰



第98回全国市議会議長会定期総会(5月25日開催)において、3名の議員が議員永年勤続表彰を受け、本会議場で表彰状の伝達式がありました。

<写真左から>

- 議員在職20年以上 中村 詔治 議員
- 議員在職20年以上 中西 伸之 議長
- 議員在職15年以上 山影 智一 議員

## 6月議会で決まった内容

令和4年6月議会は、6月6日から6月30日までの25日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案1件、条例関係議案9件、その他の議案1件、合計11件を可決、人事案件3件を同意及び異議ない旨答申し、請願1件を採択、意見書4件を原案通り可決しました。また、決議案2件のうち、1件を決議し、1件を否決しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

### 補正予算

- ◆令和4年度中津市一般会計補正予算(第2号)  
\*コロナ禍における物価高騰を受け、市内事業者を支援するとともに地域経済の再活性化を目的として、プレミアム商品券を発行する経費等

### 条例

- ◆中津市税条例等の一部改正について
- ◆中津市税特別措置条例の一部改正について
- ◆中津市都市計画税条例の一部改正について
- ◆中津市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について  
\*消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部改正に伴い、規定を整備するための条例改正
- ◆中津市議会議員及び中津市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について
- ◆中津市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について  
\*水道事業における計画給水人口及び1日最大給水量を変更する等のための条例改正
- ◆中津市適応指導教室の設置及び管理に関する条例の一部改正について  
\*ふれあい学級の正式名称を変更するとともに目的として不登校児童生徒への支援を明示する等のための条例改正
- ◆中津市国民健康保険税条例の一部改正について  
\*地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額を改定するための条例改正
- ◆中津市立中津市民病院及び小児救急センター使用料及び手数料条例の一部改正について  
\*選定療養に関する費用の基準を定める厚生労働省告示の一部改正に伴い、選定療養費の額を改定するための条例改正

### その他

- ◆工事請負契約の締結について(三総運工第1号三光総合運動公園多目的広場災害復旧工事)  
\*地方自治法第96条第1項第5号の規定に基づき、工事請負契約の締結に関して議決を求めるもの

### 人事

- ◆中津市職員懲戒審査委員会委員の選任について

神 礼次郎 氏(58歳)(大字高瀬)

- ◆中津市固定資産評価員の選任について

富永 幸男 氏(52歳)(中殿町3丁目)

- ◆人権擁護委員候補者の推薦について

安廣 光男 氏(75歳)(中央町1丁目)

※( )内の年齢は議案提出時の年齢

### 請願

- ◆飼料、燃油、資材高騰における畜産経営持続化への支援に係る請願

以上1件の請願は採択されました。

### 意見書

- ◆教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書
- ◆地方財政の充実・強化に関する意見書
- ◆2022年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書
- ◆国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書

以上4件の意見書は原案通り可決し、関係機関へ提出しました。

### 決議

- ◆地域における移動手段の確保を求める決議

以上1件を決議しました。

- ◆家庭ごみ袋有料化とごみの持込み料の値上げを9月1日から実施することの延期を求める緊急決議

以上1件は否決されました。

## 報告

- ◆令和3年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和3年度中津市介護保険事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和3年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆令和3年度中津市下水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆経営状況の報告について（令和3年度中津市土地開発公社）
- ◆経営状況の報告について（令和3年度有限会社はばたき）
- ◆令和4年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和3年度有限会社西谷温泉）

- ◆令和4年度有限会社西谷温泉事業計画の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和3年度公益社団法人農業公社やまくに）
- ◆令和4年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和3年度株式会社道の駅なかつ）
- ◆令和4年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和3年度株式会社農業生産法人やまくに）
- ◆令和4年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定）\*6件
  - ・公用車による公務中の交通事故に係る和解及び損害賠償額の決定\*1件
  - ・道路（市道）管理者としての和解及び損害賠償額の決定\*5件

## 自由討議

### ◆コロナ禍での祭礼の継承について

- ①あなたが守りたい祭りの未来像とは
- ②地域の歴史・伝統文化を継承するために
- ③祭りは、子どもからお年寄りまでもっとも身近な交流の場
- ④企業の積極的な支援を結びつけるために必要なことは
- ⑤祭りこそ地方創生の原点

（補足説明者：林秀明議員）



### ◆移動支援の仕組みの構築を（決議案件）

- ①既存のバス、タクシーを見直す
- ②市主体の「自家用有償旅客運送」を実施
- ③NPO等による「自家用有償旅客運送」を支援
- ④住民による助け合いでの「移動サービス」を支援
- ⑤民間企業による「乗り合い送迎サービス」を支援
- ⑥その他の移動手段

（補足説明者：木ノ下素信議員）

以上の2件について自由討議が行われました。



### ◆賛否の分かれた議案

[議第43号]中津市議会議員及び中津市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

（個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権－、欠席は欠で表しています。）

議案番号	議決結果	前進					ゆうき			新生・市民クラブ			清流会			日本共産党		創生なかつ		公明党					
		古江	草野	角	高野	林	藤野	中	本	山	吉	大	千	須	相	木	三	大	荒	川	三	中	恒	松	小
議第43号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

※上記以外の議案（請願、意見書・決議等の議員提出議案を除く）については、全会一致で**原案可決、同意、異議ない旨答申する**となりました。  
 なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。